

ゆっくり歩いて、 出会い！感動！発見！

歩きながら北区の幸せを発見していただけるよう

「食」「史跡・文化」「自然・風景」など、

北区の魅力を紹介するマップ

「北区 幸せ絵巻～ぶらり北さるき～ 2」を

作成しました。

マップをぶら下げてまちあるき！

メモ欄やシールを活用し、世界にひとつだけの

あなたの「北区を歩く物語 2」を作ってください。

豊前街道コース

みまげ
御馬下の角小屋～植木学校跡

清水エリア

岩倉山の眺望と兎谷川リバーウォーク

植木エリア

田原坂・西南戦争戦跡コース

北部エリア

坪井川源流コース

龍田エリア

龍田寺社巡り歴史散策コース



豊前街道 コース

みまげ
御馬下の角小屋～植木学校跡

豊前街道コース第2弾。今回は、「御馬下の角小屋」から「植木学校跡」までの約4.5kmのコースです。国道3号線を北上しながら往時を偲ばせる旧道と西南戦争関連のスポットをめぐるります。



3 金釘坂

明治生まれの作家・徳永直の小説『最初の記憶』に登場します。徳永は貧乏だった家の手伝いで、弟と共に馬車を引いて黒髪から植木まで魚を売りにこの街道を通っていました。本来の鹿子木という地名からか、小説では金釘坂という名称で当時の坂の様子が描かれています。…そういえば少し高低差が残っています。



2 四方寄六地藏付庚申塔

六地藏は、救済や悪疫流行からの護持のため、戦国時代につくられたもの。地藏尊像は、一般的には蓮華座に乗ったものが多い中、この六地藏は雲に乗っているという点で珍しい。その横には四方寄の庚申塔が建立。中央に鬼を踏みつけた青面金剛像、その左右下には向かい合って立つ2人の童子を見ることができます。〈市指定文化財〉◎産交バス：四方寄バス停



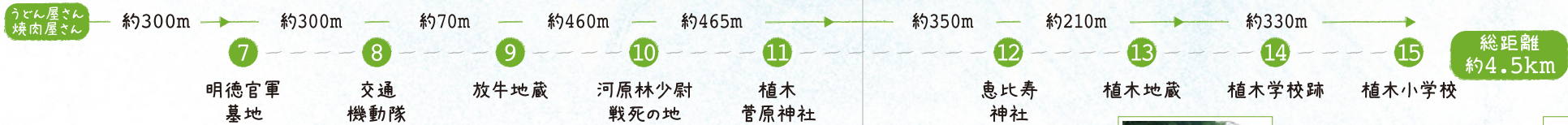
MEMO

4 二里木跡



豊前街道の基点（新町一丁目札の辻）から二里（約8km）の地点。ここから植木、鹿央、山鹿、南関へと続きます。
◎産交バス・鹿子木バス停





10 河原林少尉戦死の地

明治10年2月22日、熊本城籠城軍に加わるため南下していた乃木希典率いる第14連隊は、熊本城を包囲していた薩軍の一部(村田三介隊)と激突。その際、第14連隊旗手の河原林少尉が薩少村田三介に軍旗を奪われ戦死した地と言われています。

放牛地蔵



7 明徳官軍墓地



西南戦争の際、最前線と熊本城の中間に位置する向坂の地では2回の戦闘があり、この墓地には、将兵軍夫123柱の墓石が並んでいます。主に3月20日の向坂の戦いの戦死者のお墓です。〈県指定文化財〉◎産交バス:向坂バス停



11 植木菅原神社

植木天満宮とも呼ばれています。ここは、官薩両軍の緒戦(しょせん)の地であり、田原坂をめぐる激戦の戦端が開かれました。春には梅の花、秋には銀杏の紅葉を楽しめます。◎産交バス:植木宮の前バス停



12 恵比須神社

植木町商店街の繁栄と地域住民の守り神。植木中央土地区画整理事業に伴い、平成25年10月にこの位置(南側へ2m)に移設されました。◎産交バス:植木バス停



14 植木学校跡

明治8年4月26日に開校。ルソーの民約論を经典とし、宮崎八郎らが中心となり自由民権主義者を養成しましたが、戦闘訓練などで県と反目し補助金を打ち切られ、わずか半年で閉校しました。◎産交バス:植木バス停

清水エリア

岩倉山の眺望と
うさぎたにがわ
兎谷川リバーウォーク

熊本電鉄の八景水谷駅をスタートし、前半は、ラジオ塔や陸上自衛隊北熊本駐屯地を横に見ながら歩き、岩倉山(標高116m)からの眺めを堪能します。後半は、緑に包まれた金山彦神社から、兎谷川の流れに沿ってゆっくり下る約6.2キロのコースです。



2 自衛隊正面の切り通し

八景水谷駅の横から県道に直角に曲がって自衛隊につながる切り通しの道は、街中ではなかなか見られない両側コンクリート擁壁の道です。

NHK清水ラジオ放送所

近所のランドマーク。少し離れたところからよく目立ちます。高さ100mの塔からは、NHKラジオの電波を熊本市など150万世帯に配信しています。間近から見ると「圧巻!」です。



3 防衛館

陸上自衛隊北熊本駐屯地の中にあります。終戦後、米軍が進駐してきたときにダンスホールだった建物に、陸軍幼年学校などの資料が数多く展示。見学は無料。事前に電話にてお問合せください。

【問合せ】 陸上自衛隊第8師団広報室
096-343-3141 内線3448



4 岩倉山緑地

公園化されている緑地からは熊本市の東に広がる眺望が楽しめます。特徴的なシルエットの鞍岳や八方ヶ岳などを望むことができます。



岩倉山緑地 — 約0.75km — 約2.65km —

5

金山彦神社

1

八景水谷駅

総距離
約6.2km



清水総合
出張所



1 八景水谷駅
GOAL



コンビニ

332

奥井神社

奥井妙見池

至
自衛隊

兎谷川

万石公園



万石川

奥井商店街

以前は多くの店が立ち
並び、たくさんの買い物
客で賑わっていました。
子ども達に大人気の
駄菓子屋さんあり!



5 金山彦神社



1632年細川忠利侯が肥後藩主として入国し、当時は荒野であったこの地に、7人の士族を配し、防衛の任務を授けられました。その後、日本書記にも出ている鉾山の神様、金山彦神が祀られていた場所に、1672年土地の氏神として蔵王権現が祭祀され、明治時代の神仏分離令を経て、現在の神殿には金山彦神と蔵王権現が同列に祭祀されている、とのこと。

もう一息!
ここまできたら



前ページからの
つづき



5 金山彦神社



住宅地から一変!
周囲は木々に覆われ
違う景色が。



北部エリア

坪井川源流コース

北部農村運動広場をスタートし、坪井川源水点「水口」を目指す約6.4kmのコースです。途中、九州自動車道北熊本サービスエリアで休憩。人気のお土産をゲットしましょう!足を伸ばせば、鹿子木氏の居城であった「楠原城址」も見ることができます。

約0.8km → 約0.5km → 約0.8km → 約1.6km →

- ① 北部農村運動広場
- ② 明德熊野座神社
- ③ 小清水の池
- ④ 井上横穴群
- ⑤ 北熊本SA



① 北部農村運動広場

農業振興地域の活性化に資するための市の施設で、軟式野球、ソフトボール、サッカーなどができます。

【問合せ】北区農業振興課 北部分室 096-245-2255



MEMO



曲り角!



曲り角!



入口



曲り角!



曲り角!



曲り角!



曲り角!

至福岡

⑤ 北熊本SA

九州自動車道

至熊本



馬刺し?
赤牛?
太平燕?
ラーメン?
お腹
すいた
ねえ

⑤ 北熊本SA(上り線)

周辺には駐車場もあり、サービスエリアへは歩いて入ることができます。レストランでの食事や、おいしいスイーツ、人気のお土産品などの購入もできます。是非、お立ち寄りください。

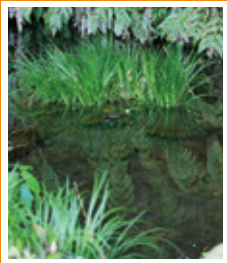
④ 井上横穴群

古墳時代末期6世紀から7世紀前半のものと推察され、当時の須恵器が多数出土。前庭部や外部に繋がる通路にあたる羨道は破壊されていますが、玄室(墓室)は残っています。発掘により、遺体は棺には入れられず屍床に置かれたことがわかっています。〈市指定文化財〉

③ 小清水の池

台地の崖下からの湧水が池をつくり、農業用水として利用。以前は水浴び場であり、夏の土用の頃になると、井上地区にある河童像のお堂で、子どもたちの水難事故の防止を願いました。湧水量は減っていますが、河童像の伝承と共に大切にされている湧水地です。〈熊本市水遺産に登録〉





⑥ 坪井川源水点「水口」

坪井川の上流を意味する「川上」校区に、地域の人たちが坪井川の源流の一つとしている湧水地「水口」があり、かつては地域の生活用水として大切に利用され、河童像が置かれていました。この河童像には、鎮座の場所を転々とした伝承が残り、現在は井上地区のお堂で祀られています。〈熊本市水遺産に登録〉



前のページと
方向が変わります。

至熊本

九州自動車道

至福岡

いお
つな
ばか

北熊本SA

MEMO

こっちの道が車の通りか
少ないので安全!

かっ
は!

坪井川源水点
「水口」

⑥

曲り角!



北部農村
運動広場

GOAL

①

スリッ
パ
履
き
足
し
て
!

曲り角!



MEMO

小糸山
公民館

⑧

小糸山菅原神社



曲り角!



井上神社

⑦

祠の奥に神社があるので
間違わないでね!

曲り角!



曲り角!



龍田エリア

龍田寺社巡り 歴史散策コース

立田阿蘇三宮神社からスタートし、太古の神々から中世・近代において歴史の舞台となった寺社を巡る約4kmのコースです。折り返し地点の立田御野立所公園では素敵な見晴らしが楽しめます。龍田エリアに残る歴史と眺望を満喫してください。

- 約300m → 約30m → 約720m →
- ① 立田阿蘇三宮神社 ② 宝積寺 ③ 立田将監 供養塔 ④ 立田御野 立所公園

① 立田阿蘇三宮神社

1332年(今から683年前)に創立の阿蘇本社の末社で、ご祭神は国龍神(くにたつのかみ)と比咩御子神(ひめみこのかみ)(妃神)。「筋の神様」として有名。御神木のなぎの木(筋無の木)(樹齢400年)があり、この葉を祈願したものを服用すると筋の病が、たちどころに平癒するという霊験があります。

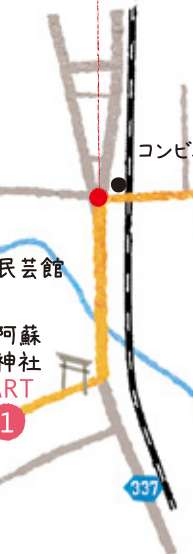
※なぎの木の葉っぱには、「スジがない」そうです。社殿東側の棟物柱(むなもちばしら)を支える力神の彫刻(享保年間)は、とても力強く圧巻です。



お神坂に
願掛けの
コースでは
いしとこ
う!



熊本国際民芸館
立田阿蘇三宮神社
START ①



MEMO

② ほうしゃくじ 宝積寺



曹洞宗の寺で、明治維新の廃仏毀釈で廃寺となっています。菊池一族の武将である立田将監が、父・重雄の菩提を弔うために1514年に建立。虚空菩薩像・閻魔大王像・立田将監夫妻像など、それぞれに趣のある素晴らしい像が大切に保存されています。



ふりかえれば
白川の素晴らしい
眺めが...



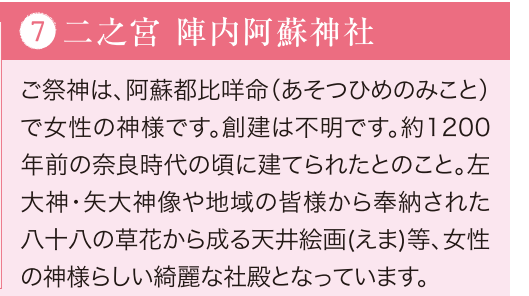
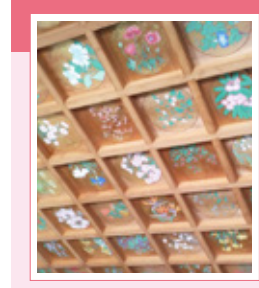
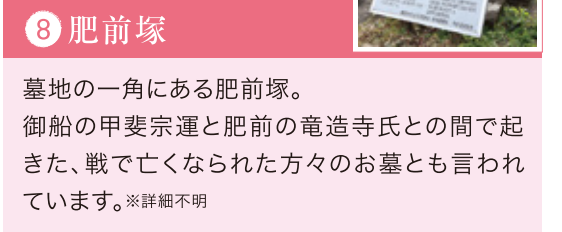
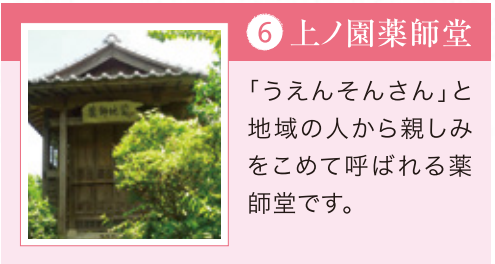
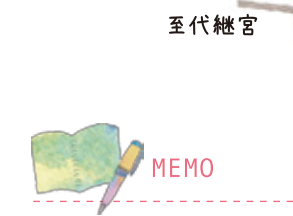
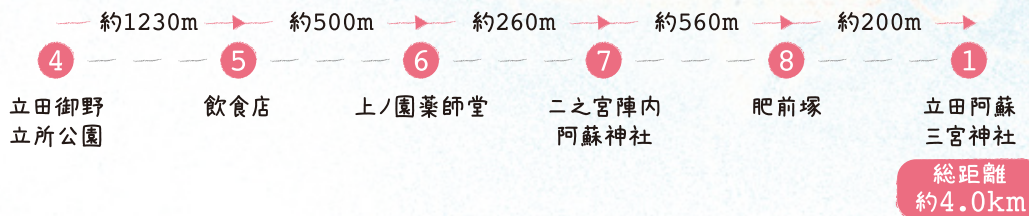
MEMO

④ 立田御野立所公園



昭和天皇が、帯山の練兵場を眺められた場所と言われています。また西南戦争での4月20日の城東会戦の時は、官軍の砲兵陣地が敷かれた場所で、展望台からは、360度の素晴らしいパノラマが観られます。桜の季節は、とても綺麗です。





植木エリア

田原坂・西南戦争戦跡コース

近代日本の夜明けと言われる西南戦争。その激戦地となった田原坂公園をスタートし、戦跡を巡る約5Kmの起伏のあるコースです。リニューアルオープンした新資料館での映像・音・ジオラマによる体感展示の観賞をはじめ、戦跡を目と肌で感じながら、併せて四季折々の景色も楽しめます。体力に自信のある方や時間に余裕がある方は、Bコース(約7.6Km)にも挑戦してみてください。



① 田原坂公園

田原坂公園は、今では桜やツツジの名所として知られる公園です。しかし、田原坂の戦いでは17昼夜にわたる戦闘が繰り広げられた激戦地でもあります。園内には弾痕の家(復元)や慰霊碑があり、往時の戦いを知ることができます。〈国指定史跡〉

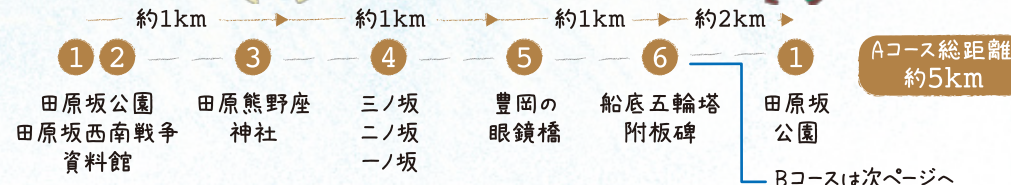


公園の中を通ります。
公園の拡大図は
24ページをご覧ください。

② 田原坂西南戦争資料館



田原坂西南戦争資料館は、国内最後の内戦である西南戦争に至る経緯や時代背景、戦いの様子などについて資料展示する、近代日本の夜明けを学び伝える歴史学習施設です。これらの展示をとおして当時の人々の息吹を感じ、また、日本が物心ともに近代化していく歩みを知っていただければ幸いです。【お問合せ】096-272-4982



③ 田原熊野座神社



境内は薩摩軍の陣地で、発掘調査の結果、多くの小銃弾や薬莢、四斤砲弾片が発見され、至近距離で銃撃戦が行われたことが判明しました。弾痕のある石灯籠などがあり、当時の戦いのすさまじさを今に伝えています。平成27年の台風15号で破損し伐採された樹齢200年以上の杉の幹からは、銃弾や大砲の弾の破片が複数発見されました。

④ 田原坂本道(一ノ坂、二ノ坂、三ノ坂)



田原坂の上から豊岡の眼鏡橋との標高差は、約80mで1.5kmの曲凹道が続く。当時はこの道だけが火砲をひいて通れる道幅があり、政府軍は熊本城を目指しました。戦略上の要地であり、この坂道を中心とした一帯が激戦の舞台となりました。〈国指定史跡〉

7 七本柿木台場・薩摩軍墓地

明治10年3月初旬から4月中旬までの、田原坂周辺の戦いで戦死した薩摩軍や熊本隊の兵士311名が埋葬されました。もとは薩摩軍の重要な陣地で、3月20日にここを突破されたことが、田原坂が落ちるきっかけになりました。



Bコース

体力に自信がある方、お時間のある方、約4.6km延長のBコースにチャレンジ!! 総距離7.6kmのコースです。

曲り角!



曲り角!



七本柿木台場・薩摩軍墓地

7

リサイクル
プラザ

運が良ければ、3月に
ハウス内の桃の花の香りが
ただよってくるかもしれません。

七本官軍
墓地

8

8 七本官軍墓地

西南戦争で戦死した政府軍の鎮台や近衛の軍人、軍夫、警察官を埋葬した官軍墓地です。この墓地には2月20日から4月20日までの、田原坂や向坂、植木、吉次、木留、滴水などで戦死した300名が埋葬されています。〈県指定文化財〉



MEMO

遠方に国指定史跡の
半高山、吉次峠、横平山などの
戦跡があります。

曲り角!



JRから見える
「田原坂」の看板

JR鹿児島本線

Bコースは
ブルーの道を!



前ページからの
つづき

巖島神社

船底五輪塔附板碑



田原坂公園
田原坂西南戦争資料館
START&GOAL

1 2

商店

208



田原坂公園

田原坂は、西南戦争最大の激戦地で、近代日本の夜明けを象徴する場所です。

国指定史跡の田原坂公園内には、^{すうれつひ}崇烈碑や慰霊碑、弾痕の家（復元）、大楠などがあり、往時の戦いをしのばせます。

また、田原坂西南戦争資料館は、平成27年11月に

「近代の夜明けを学び伝える歴史学習施設」としてリニューアルオープン。

実物展示、写真・パネル、ジオラマ、映像などを

ストーリーに沿って見学しながら、歴史について

理解を深めることができます。

資料館を見学後、周辺を散策し、

西南戦争最大の激戦地

『田原坂』で当時の

戦いの様子や人々の息吹を

感じてはいかがでしょうか。

